

年中組保育指導案

令和2年10月9日(金)

4歳児 にじぐみ 保育者 福留 美稀

○題材名：製作活動「どんぐりをつくろう」

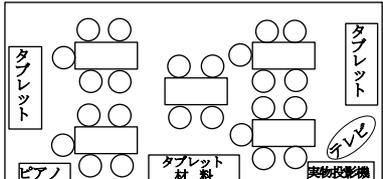
子どもたちは、身近な自然に興味を持ち、好奇心や探求心をもってかかわる姿が見られる。これまで、疑問に思ったことや発見したことを図鑑で調べたり、タブレットで撮影したりして、友だちと見つけた喜びや気付きを共有する活動を行ってきた。近くの公園や園庭にある木や葉っぱの変化に気付いたり、どんぐりや枯れ葉を拾ったりして、秋の自然への興味が高まり始めている。

本時の活動では、「どんぐりをつくろう」を題材に、実際にどんぐりを見たり触れたりすることでイメージを膨らませ、タブレットで様々な色や形のどんぐりを見ることで、さらにどんぐりのイメージを深め、製作活動へ取り組んでほしいと考え設定した。また、毛糸や画用紙等様々な素材を使うことで製作意欲を高め、表現を楽しみ、秋の自然へ興味を高めていきたい。クラスの友だちに作品を見せることで達成感を味わい次回の活動への意欲につなげられるように発表の場面を設定した。

○本日の活動：製作活動「どんぐりをつくろう」

○題材の目標：①季節の自然に興味を持ち、どんぐりのイメージを深める。

②様々な材料を使って、どんぐりの表現を楽しむ。

時間	予想される活動	教師の援助および留意点
10:40	<p>○教師の話聞く</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の環境に目を向ける。 ・NHK for school「クヌギのどんぐりができるまで」を視聴し成長過程を知る。(動画視聴) ・実際のどんぐりを見る。(実物投影機) ・どんぐりを作ることを知る。 ・作り方を知る。(実物投影機) 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりについてイメージしたことや気づいたことを共有できる時間を設ける。(動画視聴) ・実際のどんぐりを見たり触れたりすることで、どんぐりのイメージを深める。(実物投影機) ・実物投影機を使って拡大し、作り方を理解しやすいようにする。(実物投影機)
10:55	<p>○準備をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作シートを敷く。 ・はさみとのりを準備する。 ・材料を取る。(どんぐりのパーツ) <p>○製作を始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりの型を切り、どんぐりと殻斗(帽子)を組み合わせて表現する。 ・知りたいことを詳しく調べる。(タブレット) ・毛糸や折り紙、クレヨンを使って表現を楽しむ。 ・出来上がった作品を発表する。(実物投影機) ・本時の活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な色や大きさのどんぐりの型を分かりやすいように分けて配置しておく。 ・どんぐりのイメージが膨らみやすいように写真を提示する。 ・子どもの表現が広がるように、毛糸や折り紙、セロハンテープ等を机に準備する。 ・クレヨンを使って自分のイメージを表現できるように見守る。 ・困っている子どもには写真を準備する等、個別で対応する。
11:30	<p>○片づけをする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの友だちに作品を見せることで達成感を味わい次回の活動への意欲につなげられるようにする。

評価の観点：①どんぐりのイメージを深めることができたか。

②様々な材料を使って、どんぐりの表現を楽しむことができたか。